

5.5.5 クラスF5C ラジオ・コントロール・電動ヘリコプター

日本模型航空連盟RCヘリコプター委員会では平成23年2月5日に開催された委員会にて低迷しているRCヘリコプター業界の活性化とRCヘリコプターの発展を期待してF3Cとカテゴリーは違いますがFAI・F5C ラジオ・コントロール・電動ヘリコプター規定に準拠した規定をF3Cの下のクラスとしてRCヘリコプター委員会で取り扱うことを議決いたしました。

F5Cにはローター直径のサイズによってインドアとアウトドアがありますが現在の状況を考慮して当面はアウトドアを競技種目として扱います。

当初は各メーカーの競技会等でデモ飛行を行っていただきながら規定の普及につとめ、徐々に競技会の開催を目指して行きたいと考えております。

FAI規定ですので日本選手権、プレ日本選手権の開催も視野に入れております。

F5C電動ヘリコプターの一般規格

a)最大ローター直径

屋外(アウトドア): 1.15m *日本では当面アウトドアを行う。

屋内(インドア): 0.75m

b)重量: 模型の重量に制限はない。

c)動力源: 42ボルト(充電式電池) 途中の電池交換は許されない。

d)ジャイロ: 電子式レートジャイロの使用はヨー軸まわりの回転に限定する。

*ジャイロに関しては日本国内に限り使用に制限をしない。これはこれからのRCヘリコプターの発展、特にバーレスヘリ等を考慮に入れた。世界選手権ではヨー軸のみである。

e)ローターブレード: 金属製のメインおよびテールローターブレードは使用を禁止する。

f)模型からパイロットへ情報伝達するいかなる機器を使用禁止とする。

平成23年3月19日

日本模型航空連盟 RCヘリコプター委員会